

【知事定例記者会見】

国スポ開催中に、多くの皇室の方に佐賀にお越しいただき、大変光栄に思います。天皇皇后両陛下は、開会式のほか HAMABAR などへのご訪問。愛子内親王殿下は、初のお一人での地方公務の地としてご訪問いただいた。また、県民の皆様には、すばらしい雰囲気も多くの方々にお迎えをしていただき、併せて感謝申し上げます。

<SAGA2024 国スポ・全障スポ>

国スポは閉幕、全障スポまであと8日。佐賀らしく新しくあたたかい総合開会式に多くの関係者から高い評価をいただいた。

新しい大会へのチャレンジ

・表彰・メダルの授与。

レスリングの文田選手からは、「自分のときにはなかったのでうらやましい」との声。

・The Good Player of SAGA2024 は、競技ごとの個人賞。副賞は佐賀牛など。

・全試合を動画配信。全国の多くの方に視聴してもらえた。

・ナイトゲーム。

SAGA アリーナで行われたバレーボールの富山・静岡戦は、約1,700人が観戦。アルコール提供は初。夜にスポーツを生観戦できる楽しみを導入できた。

・自由な開会式。入場行進での各県からの一言は、佐賀らしい演出になった。

・アリーナでの閉会式。天気の心配もなく、様々な演出が可能になった。

・ブルグッツで応援。各市町も応援で競技を盛り上げた。

スポーツを「観る」だけでもいいという言葉で、それまで観戦したことがなかった人も会場に来ていた。「する」「観る」「支える」というコンセプトは続けていく。

・男女総合成績（天皇杯）

9月5日時点で、東京は4位、佐賀は32位タイ。点数差は151点。これは、冬季国体の得点。九州各県は、スキーなどで点数を取るの難しい。最終的には、東京都と佐賀県の点数差は140点。今大会だけならば、佐賀が勝っている。

東京は水泳が強く、佐賀県は水泳競技の時点で298.5点負けていた。そこから140点差まで追いつけた。県代表として目標に向かい、団体戦のように盛り上がる場所に国スポの価値があると感じた。

・男子総合成績。

皇后杯は女子の総合成績。男子総合はなかったが、今回、男子総合成績も発表した。

佐賀県選手団熱戦の記録～笑顔あり涙ありの11日間～

- ・卓球は、成年男子が金、成年女子が銀。
- ・弓道は、少年女子(近的)が金。
- ・バドミントンは、成年男子・少年女子が5位。
- ・ホッケー（成年女子）は、オリンピックの活躍もあり銅。
- ・アーチェリー（成年女子）は、決勝ラウンドで敗退。
- ・バレーボールは、成年女子が金。成年男子は48年ぶりの出場で4位。
- ・ラグビーは、佐賀工業出身のオリンピック3人を含む成年男子が金。少年男子は銅。
- ・トライアスロンと相撲は、入賞まであと一歩。
- ・ウエイトリフティングは、金が2個、銀が2個。
- ・ゴルフも健闘。
- ・自転車は、男子Aで金、男子Bで高校生トップ成績の銀。
- ・レスリングは、金7個、銀2個、銅1個。圧巻の勝利。
- ・フェンシングは、成年女子サーブルが金。専門外で初出場したフルーレは7位。

佐賀県選手団熱戦の記録～みんなよくがんばりました！～

- ・ボウリングは、成年男子（4人）が4位、成年女子4人ペアと2人ペアが銅。
- ・ハンドボールは、成年男子が銀、成年女子は5位。
- ・バスケットボールは、少年女子がベスト8。
- ・カヌーのスプリントは、金が2個、銀が1個。
- ・なぎなたは、試合競技で成年女子と少年女子が金。
- ・スポーツクライミングは、金が2個、銀が1個。
- ・軟式野球は、今年の優勝校愛知と試合。
- ・柔道は、成年男子が金、成年女子がベスト8。
- ・ソフトボールは、少年女子が銀。4種目中3種目で鹿児島県に敗れた。
- ・銃剣道は、少年男子が銅。
- ・馬術は、少年の部で金が3個。
- ・空手は、成年5選手と組手団体が金。
- ・陸上は、金が2個。

総合閉会式～佐賀の挑戦を、新しい大会のバトンを、未来へつなぐ～

開会式後に鹿児島県知事、滋賀県知事、青森県知事と意見交換をした。新しい大会、様々な挑戦を未来へつなごうと話合った。アリーナでの総合閉会式は、47都道府県のフラッグが1つの輪になっていく演出が、美しく効果的にできた。佐賀がこだわった新しい大会が伝わったように思う。

8日後に始まる全障スポに分火し「すべての人に、スポーツの力を」の言葉どおり、全障スポでもスポーツの本質的な価値を突き詰めたい。努力がすべて報われるわけでは

ない。それも含めてスポーツ。国スポに関わった皆さんが、それぞれの人生で、国スポが何かのいいきっかけになればいい。

全障スポ正式競技（14競技）開幕～国スポの熱気と感動を受け継ぐ～

全障スポは3日間。10月26日（土）の開会式後、選手は各会場に行き、ほとんどが閉会式に戻って来る温かい大会。いい大会にしたい。

ナイトゲームも開催。新しい大会は、まだ終わっていない。全障スポの応援に行って、SAGA2024を体感してほしい。

<多文化共生で一人ひとりが輝く佐賀県へ>

佐賀県とのきっかけを大切にしながら、海外との交流・連携を深めてきています

様々なきっかけを大切にしつつ、海外との交流・連携を深める。

九州佐賀国際空港、伊万里港・唐津港、輸出（佐賀牛、お茶）、インバウンドに向けた観光、スポーツキャンプ誘致・ロケ誘致

また、地域ごとに諸外国との交流・連携。

- ・タイ：文化交流
- ・フィンランド：政策連携
- ・オランダ：有田焼などクリエイティブ連携
- ・スペイン：ガストロノミー

今、佐賀県で暮らす外国のみなさんが増えています

佐賀で暮らす外国人は現在1万人超。対前年度増加率は全国2位、外国人の就業者も過去最多。その結果、人口が28年ぶりの社会増となった。外国から来た皆さんは、あらゆる分野の担い手であり、私たちの仲間。共に尊重し、支え合い、活躍できる地域づくりをしたい。

佐賀県の取組①～暮らしやすさが～

- ・日本語で交流ができる居場所づくり
- ・防災や災害の知識を共有するセミナー
- ・電話または対面での相談窓口の設置（22言語に対応）
- ・お互いの文化を一緒に考えるセミナー

佐賀県の取組②～働きやすさが～

- ・和式トイレ、社員寮の改修

- ・外国人の日本語力アップを応援
 - ・外国人を受け入れるための企業向けセミナー
 - ・留学生と企業の相互理解を深めるための交流会（SAGACHIKA で開催）
- 留学生が、佐賀で就職できる機会を増やしていきたい。

外国人も日本人も一緒にスポーツでたのしもう

初めての試みとして、11月24日に「佐賀さいこう！国際運動会・交流会」を企画。巨大バトンリレー、玉入れ、借人競争など、気軽に参加できる種目を用意。

外国人も日本人も一人ひとりが、心地よく暮らせる佐賀県にしたい。

<佐賀を支える介護人材を育てています>

安心して暮らせる佐賀県のため欠かせない介護人材

人口に占める高齢化率は、今後も増加。介護人材は貴重な存在であり、育成が大事。介護は、ポジティブで、やりがいがあり、人とのつながりができ、キャリアアップも期待できる成長中の業界。残業時間も少なく、ワーク・ライフ・バランスも確保できる。一方で、「介護は大変」という先入観の払拭が課題。

ロボットやAI技術の実用化を推進し、処遇改善の取組を広げ、福祉を学べる高校を充実する。

佐賀県の取組～介護の魅力に触れる、より深く知る～

・キッズケアサガ

令和3年から始まった介護を子どもたちに体験してもらう取組。毎年参加者が増加。今年は体験枠を1,000人に倍増。やりがいを子どもの頃から実感してもらう。

- ・SAGA 介護ツアー：中学生を対象に、実際に介護を体験。
- ・SAGA 介護ミーティング：高校生、短大生、大学生を対象に、現役職員との交流。

佐賀県の取組～笑顔で、働きやすく、やりがいのある環境をつくる～

先進機器の導入支援として、

- ・入居者の移動が、画像やサインで検知できる。
- ・移乗支援ロボットや自動体位変換エアマットレスで、介護者の身体的負担を軽減する。

国の支援もあり、処遇改善の支援を順次拡充。スキルアップ研修、外国人材の受入れ促進とそれを支援する日本語習熟の講座や交流会などの取組を行い、介護人材が生き生きと働く環境を整える。

<ロマ佐賀 10 周年 聖地・佐賀での冒険が 11 月 30 日スタート>

奇跡のコラボから 10 年の軌跡 冒険はいつだって想いのまま

現在、唐津線、筑肥線の全車両がロマ佐賀列車。原画展の開催。マンホールは、30 か所に増えた。陶板は、大が 5 か所、ミニ陶板は 9 か所。SaGa 風呂のバスの内装ラッピングも。多くのロマサガファンに来てもらっている。

11 月 30 日から聖地・佐賀がロマ佐賀に染まる

・ロマンシング佐賀 10 周年企画展

佐賀だけで観賞できる大規模展示。「サガ」シリーズを代表するクリエイターと有田焼がコラボする。イラストも 20 点以上掲示。

11 月 30 日～2025 年 1 月 19 日まで佐賀県立博物館にて。

・ロマンシング佐賀ストリート

11 月 30 日からサンライズストリートに、「サガ」シリーズのキャラクター全 20 種がフラッグ・ポールで登場。5 店舗とコラボし、「サガ (佐賀)」らしいメニューを開発中。佐賀のまちが、ロマ佐賀の装飾で飾られる。

・佐賀バルナーズ×ロマンシング佐賀

佐賀バルナーズは、Bリーグ・プレミアに決定した。今シーズンの冒頭からロマ佐賀とコラボ。ステッカープレゼントやビジョン演出も継続する。フリースローが入ると、チャリンというゲームの効果音が鳴り、試合を盛り上げる。

・ロマ佐賀列車ラリー

唐津線、筑肥線で「ロマ佐賀列車ラリー」を実施。ラリーパンフレットを駅で入手し、ロマ佐賀列車に乗ると、クイズのヒントが隠されている。

・新連携グッズ

11 月 30 日から 10 周年グッズが登場。カップ酒、ふりかけ、サバなど。

10 周年記念のテーマは「舞台は佐賀へ。」これを機に、多くの方に佐賀にお越しいただきたい。

<“コト”のデザインに着目した SAGA DESIGN AWARD はじめます>

デザインのカで心地よくしていく取組に対し、アワードを創設する。今回は「コト」に着目。見た目よりも、ミッションを実現するための計画、設計、工夫。例えば、「歩こう。佐賀県。」、SAGA ナイトテラスチャレンジ、SAGA BLUE PROJECT など。

ミッションを達成するための、デザインを使ったアプローチへの審査会を開く。本日より受付開始。

<秋の九年庵新たな魅力を感じる9日間>

今まで非公開だった山林部まで公開エリアを拡大する。高台から周囲を一望できる絶景スポットが新たに誕生。11月15～23日。

<有田はマシュマロ、伊万里はキャンドルでChristmas!>

昨年初開催のアリタ・マシュマロ・クリスマスには、7万人以上が来場、うち20代以下の女性が最多。今年は、さらにパワーアップする。焼きマシュマロ、各種体験、チョコレートファウンテンなどが登場。

また、伊万里の大川内山でキャンドル・クリスマスも開催。3,000個のキャンドルが秘窯の里を美しく照らす。マーケットの出店、鍋島焼の花器で生け花体験とともにライトアップの美しさを感じてほしい。

アリタ・マシュマロ・クリスマスは、12月14、15、21、22日。

イマリ・キャンドル・クリスマスは、12月21日、22日。